



2015—18号

2015年3月21日

発行所
山形市松波2丁目8番1号
(県庁内)
山形県職員連合労働組合
定価 1部40円
購読料は組合費に含む



高教組・県教組・県職連合

みんなでつくる

あったかい寒河江

4月に

寒河江市議選挙

寒河江市議選挙を含む統一自治体選挙が来月実施されます。この時期、県関係の職場で働く方々には年度末から新年度へと、しかも人事異動の時期でもあり職場での忙しさは並大抵のことではありません。

渡辺けんいちさんが

決意

そんな中で県職連合労組は2月の臨時大会で、寒河江市では12年ぶりとなる組織内候補(予定者)に渡辺賢一さんを擁立して闘う



あゆみ

1963(昭和38)年2月
寒河江市西根北町の農家に生まれ、寒河江市立西根小、陵東中学校卒業
県立寒河江高等学校卒業
1982(昭和57)年4月
山形県職員採用、以降、主に農林・県土整備・総務企画・税政に携わる
2015(平成27)年1月
県を退職

ことを決定しました。渡辺けんいちさんは『みんなでつくるあったかい寒河江』をめざして村山総合支庁西庁舎の西村山税務室の職場を1月末で退職し、新たな道に踏み出しました。

県共闘でも奮闘

渡辺けんいちさんは、県職連合労組の専従役員を長年にわたり担ってきました。そ

の間、高教組、県教組、県職連合労組で構成する県共闘の役員として県職員の賃金改善、人勸実施、勤務条件改善の闘いで先頭に立って頑張ってきました。この頑張りを今後は政治の場で発揮してくれることが期待されます。

県関係労組共闘会議事務局長・有路博幸さんの話

渡辺けんいちさんは県職連合労組本部の副委員長(専従)として、県共闘の対県・対人事委員会交渉で知事部局・教育委員会等の組合員の生活を守れと、先頭に立って訴えました。2013年の地方公務員への賃金削減攻撃の際には粘り強い交渉で、他県よりも2か月短縮の譲歩を引き出して9月から実施とする原動力となりました。職場では組合員、地域では市民生活を優先に考えている渡辺けんいちさんは、まさに市政においても「即戦力」となる人です。県教組、高教組、県職連合労組組合員の皆様の力強いご支援をお願いします。



(写真) 寒河江市の未来像を語り、県職員先輩の佐藤洋樹寒河江市長(右)から激励を受けた渡辺けんいちさん(左)2015年2月24日

5つの約束

1. 安全・安心のまちづくり

市立病院の機能充実、内回り環状道路整備、
防災・減災の対策強化



2. 農業の6次産業化と観光振興

農産物の付加価値を高め販路の拡大
後継者育成支援、遊休地の適正管理

3. はたらく者の雇用と賃金を守る

非正規雇用から正規雇用へ
労働環境の整備



4. 子育て・教育・福祉の充実

社会教育ボランティアの育成、教職員の増員
水・森林・里山保全で循環型社会へ



5. 戦後70年、憲法を守り、平和を推進

平和憲法を暮らしに活かす
脱原発・再生エネルギーの推進

